

Frequently Asked Questions

Dominion® KX II



質問	答え
Dominion KX II とは何ですか？	<p>Dominion KX II は第 2 世代のデジタル KVM (キーボード/ビデオ/マウス)スイッチです。IT 管理者はこれを使用することで、ネットワーク経由で 8、16、32、64 台のサーバに BIOS レベルでアクセスし、制御できます。KX II はハードウェアと OS に全く依存しないため、ユーザはサーバが停止している状態でもサーバのトラブルシューティングと再構成を実行できます。</p> <p>ラックの中では、KX II は従来のアナログ KVM スイッチと同等の機能、利便性、省スペース、省コストを実現します。そのうえ、業界屈指の性能を誇る KVM over IP テクノロジーも搭載されており、ネットワーク化されたワークステーションから複数の管理者がサーバ KVM コンソールにアクセスすることができます。また、ラリタンの集約管理機器 CommandCenter® Secure Gateway (CC-SG) Ver 5.2 経由で iPhone や iPad といったモバイル機器からもアクセスできます。</p>
Dominion KX II は、リモートコントロールソフトウェアとどのような点が違うのですか？	<p>Dominion KX II をリモート環境で使用している場合は、インタフェースの見た目は pcAnywhere™、Windows® Terminal Services/Remote Desktop、VNC などのリモート制御ソフトウェアとあまり変わりません。しかし、KX II はソフトウェアではなくハードウェアソリューションであるため、より強力です。</p> <ul style="list-style-type: none">• OS とハードウェアに依存しない：Windows、Linux®、Solaris™などの OS が稼働し、Intel®、Sun®、PowerPC などの CPU を搭載したサーバを管理できます。• 状態に依存しない/エージェント不要：管理対象サーバで OS が稼働している必要がなく、管理対象サーバに特別なソフトウェアをインストールする必要もありません。• アウトオブバンド：管理対象サーバ自体のネットワーク接続を利用できない場合でも KX II 経由で管理を行うことができます。• BIOS レベルのアクセス：サーバが起動途中で停止したり、セーフモードでの起動が必要となったり、システム BIOS パラメータの変更が必要となった場合でも、KX II は問題なく機能して、これらの設定を実行できます。
Dominion KX II はラックマウント対応ですか？	<p>Dominion KX II の出荷時に同梱された 19 インチラックマウントブラケットを使ってラックマウントが可能です。また、ポートがラック前面に向くように逆向きにマウントすることもできます。</p>

質問	答え
Dominion KX II の大きさはどれくらいですか？	Dominion KX II の高さは 1U です(ただし、DKX2-464、DKX2-864 は 2U)。標準の 19 インチラックに取り付けられ、奥行きも 11.4 インチ(29 cm)と小型です。(DKX2-832 と DKX2-864 は 36cm)
リモートアクセス機能	
各 Dominion KX II では、何人のユーザがサーバにリモートアクセスできますか？	<p>Dominion KX II の各モデルは、1 ユーザチャンネルあたり最大 8 ユーザに同一サーバへのリモート接続を提供します。</p> <p>たとえば、DKX2-116 のような 1 チャンネルデバイスでは、最大で 8 人のリモートユーザが 1 つのターゲットサーバにアクセスし、制御できます。DKX2-216 のような 2 チャンネルデバイスでは、最大で 8 人のユーザがチャンネル 1 のサーバに、最大 8 人の別のユーザがチャンネル 2 にアクセスできます。DKX2-416 のような 4 チャンネルデバイスでは、1~4 のチャンネルごとに最大 8 人のユーザがアクセスできるので、合計で 32 人(4 チャンネル×8 人)のユーザが 4 台のサーバに同様にアクセスし、制御できます。同様に DKX2-832 のような 8 チャンネルデバイスでも 8 人のユーザがチャンネルごとにアクセスできるため合計 64 人のユーザからのアクセスが可能です。</p>
iPhone や iPad 経由でサーバにリモートからアクセスできますか？	今回の Dominion KX II のバージョン 2.4 から、CC-SG のバージョン 5.2 経由で KXII に接続されたサーバに iPhone や iPad からアクセス可能です。
2 人のユーザが同時に同じサーバを見ることはできますか？	可能です。実際には最大で 8 人のユーザが 1 つのサーバに同時にアクセスし、制御できます。
2 人のユーザの一方がリモートから、もう一方がローカルポートから同じサーバにアクセスすることはできますか？	可能です。ローカルポートはリモート「ポート」から完全に独立しています。ローカルポートは、PCShare 機能を使用している同一サーバにアクセスできます。
クライアントから Dominion KX II にアクセスするには、どのようなハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク設定が必要ですか？	<p>Dominion KX II は Web アクセスに完全に対応しているため、アクセス用の専用ソフトウェアをクライアントにインストールする必要はありません(外部モデムからアクセスする場合は、Raritan.com で入手できるオプションクライアントをインストールする必要があります)。</p> <p>Dominion KX II には、Internet Explorer®、Firefox®などの主要 Web ブラウザからアクセスできます。KX II は、ラリタンの新しい Windows Client、Java ベースのマルチプラットフォームクライアント(MPC)と Virtual KVM Client™を使用して、Windows、Linux、Macintosh デスクトップからアクセスできるようになりました。</p> <p>KX II 管理者は、便利なブラウザベースのインターフェースを使用して、リモート管理も実行できます(パスワードやセキュリティの設定、サーバ名の変更、IP アドレスの変更など)。</p>

質問	答え															
<p>Dominion KX II へのアクセスに使用されるアプレットのファイルサイズはどれくらいですか？読み込みにはどれくらいの時間が必要ですか？</p>	<p>Dominion KX II へのアクセスに使用される Virtual KVM Client (VKC) アプレットのファイルサイズは、約 500 KB です。次の表は、さまざまなネットワーク速度で KX II のアプレットの読み込みに要する時間を示しています。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>100Mbps</td> <td>論理的には 100Mbit のネットワーク速度</td> <td>0.05 秒</td> </tr> <tr> <td>60Mbps</td> <td>通常は 100Mbit の実用ネットワーク速度</td> <td>0.08 秒</td> </tr> <tr> <td>10Mbps</td> <td>論理的には 10Mbit のネットワーク速度</td> <td>0.4 秒</td> </tr> <tr> <td>6Mbps</td> <td>通常は 10Mbit の実用ネットワーク速度</td> <td>0.8 秒</td> </tr> <tr> <td>512Kbps</td> <td>ケーブルモデムのダウンロード速度(標準値)</td> <td>8 秒</td> </tr> </tbody> </table>	100Mbps	論理的には 100Mbit のネットワーク速度	0.05 秒	60Mbps	通常は 100Mbit の実用ネットワーク速度	0.08 秒	10Mbps	論理的には 10Mbit のネットワーク速度	0.4 秒	6Mbps	通常は 10Mbit の実用ネットワーク速度	0.8 秒	512Kbps	ケーブルモデムのダウンロード速度(標準値)	8 秒
100Mbps	論理的には 100Mbit のネットワーク速度	0.05 秒														
60Mbps	通常は 100Mbit の実用ネットワーク速度	0.08 秒														
10Mbps	論理的には 10Mbit のネットワーク速度	0.4 秒														
6Mbps	通常は 10Mbit の実用ネットワーク速度	0.8 秒														
512Kbps	ケーブルモデムのダウンロード速度(標準値)	8 秒														
<p>ネットワークが利用できなくなった場合は、Dominion KX II に接続されているサーバにどのようにアクセスできますか？</p>	<p>モデムを使用してサーバにアクセスできます。</p> <p>Dominion KX II には外部モデム接続のための専用モデムポートが用意されています。</p>															
<p>Windows KVM クライアントはありますか？</p>	<p>あります。バージョン 2.2 以降のファームウェアでは、.NET Windows クライアントをラリタン Active KVM クライアント(AKC)の名称で標準装備しました。</p>															
<p>Windows 以外のクライアントはないのでしょうか？</p>	<p>あります。Virtual KVM Client とマルチプラットフォームクライアント(MPC)はどちらも、Windows 以外のユーザが Dominion KX I および KX II を通じてターゲットサーバに接続するためのクライアントです。MPC は、Web ブラウザ経由でもスタンドアロンでも実行できます。詳細はユーザガイドを参照ください。</p>															
<p>KVM クライアントは多言語対応をしていますか？</p>	<p>はい、Dominion KX II をリモートから Web の HTML ユーザインターフェースでアクセスする場合、KVM クライアントは日本語、中国語簡体字、中国語繁体字に対応します。スタンドアロンでも、CC-SG 経由でも多言語をサポートします。</p>															
<p>KVM クライアントはデュアル LCD モニタに対応していますか？</p>	<p>対応しています。複数のモニタを使用して効率アップしたいユーザのために、KVM セッションをフルスクリーンまたは標準モードで立ち上げることができます。</p>															

仮想メディア	
どの Dominion KX II モデルが仮想メディアに対応していますか？	全 Dominion KX II が仮想メディアに対応しています。スタンドアロンとして利用できるだけでなく、ラリタンの集中管理アプライアンスである CommandCenter Secure Gateway 経由でも利用できます。
Dominion KX II がサポートする仮想メディアは何ですか？	内蔵および USB 接続 CD/DVD ドライブ、USB メモリスティック、PC ハードディスクドライブ、ISO イメージのメディアタイプをサポートしています。
仮想メディアには何が必要ですか？	仮想メディア対応 CIM が必要です。D2CIM-VUSB もしくは D2CIM-DVUSB です。 D2CIM-VUSB : USB コネクタは 1 つで、仮想メディア OS レベルで使用する場合に利用できます。 D2CIM-DVUSB : USB コネクタが 2 つあります。仮想メディアを BIOS レベルで使用する場合に必要です。スマートカード認証、カスケード、デジタル音声対応にも使用します。 どちらも USB 2.0 インタフェースに対応したターゲットサーバとの仮想メディアセッションをサポートします。これらの CIM は「ずれないマウス」(Absolute Mouse Synchronization™)とリモートファームウェアの更新にも対応しています。
仮想メディアのセキュリティ面は安全ですか？	安全です。仮想メディアセッションのセキュリティは、256 ビット AES, 128 ビット AES または 128 ビット RC4 暗号化で保護されます。
仮想メディアは本当に音声をサポートしますか？	サポートします。音声の再生と Dominion KX II に接続されたサーバへの録音が可能です。データセンタ内のリモートサーバの音声を手元の PC やラップトップで再生したり、手元の PC やラップトップのマイクを使ってリモートにあるサーバに録音もできます。D2CIM-DVUSB の CIM が必要です。
USB プロファイルとはなんですか？	特定のサーバでは仮想メディアなどの USB ベースのサービスを利用するには、特別に構成された USB インタフェースが必要です。これらのサーバに固有の特性に対応するために、USB プロファイルはサーバに合わせて KX II の USB インタフェースを調節します。
USB プロファイルをなぜ使用するのですか？	仮想メディアドライブへのアクセスは、BIOS レベルでは USB 仕様が完全にサポートされるとは限りません。そのためほとんどの場合、USB プロファイルは BIOS レベルで必要とされます。ただし、たとえば、Macintosh や Linux サーバでのマウスの同期などでは、OS レベルでプロファイルが使用される場合もあります。



<p>USB プロファイルはどのように使用されますか？</p>	<p>個々のポートまたはポートグループが特定の USB プロファイルを使用できるように、管理者が KX II の[Port Configuration]ページで構成します。USB プロファイルは、必要に応じて KX II クライアントでも選択できます。詳細についてはユーザガイドを参照してください。</p>
<p>仮想メディアを使用するときは、USB プロファイルセットが常に必要ですか？</p>	<p>いいえ、仮想メディアを OS レベルで使用または仮想メディアにアクセスせずに BIOS レベルで操作するのであれば、デフォルトの USB プロファイルでも十分です。</p>
<p>どのようなプロファイルを利用できますか？ 詳細情報はどこで確認できるのでしょうか？</p>	<p>使用できるプロファイルとプロファイルの詳細については、ユーザガイドを参照してください。</p>

<p>帯域幅と KVM-over-IP のパフォーマンス</p>	
<p>KVM over IP システムでは帯域幅はどのように使用されますか？</p>	<p>Dominion KX II は、業界屈指のビデオ圧縮技術である第 2 世代 KVM over IP テクノロジーを採用しています。ラリタンの高品質ビデオ伝送と低帯域幅使用率が優れていることは、数多くのテクノロジーアワードを数多く受賞していることが示しています。</p> <p>Dominion KX II は、ターゲットサーバからのキーボード、ビデオ、マウス信号をデジタル化、圧縮、暗号化し、IP パケットを IP ネットワーク経由でリモートクライアントに送信して、ユーザのリモートセッションを作成します。KX II は、業界をリードするビデオ処理アルゴリズムに基づいて、ラック前で操作すると同様の操作性をリモートユーザに提供します。</p> <p>使用帯域幅の大部分は画面変化(ビデオ)で占められ、キーボードとマウス操作による使用はわずかです。</p> <p>重要なポイントとして、帯域幅が使用されるのはユーザがアクティブな場合のみであることを覚えておいてください。使用帯域幅の量は、サーバのビデオ表示画面の変化量に左右されます。</p> <p>ビデオに変化がなければ、そしてユーザがサーバに対して何も操作をしなれば、基本的には帯域は使用されません。ユーザがマウスを移動したり、文字を入力したりした場合は、帯域を少し使用します。ディスプレイでスクリーンセーバーを実行したり、ビデオを再生したりしている場合は、使用帯域幅が大きくなります。</p>
<p>帯域幅は KVM-over-IP のパフォーマンスにどのように影響しますか？</p>	<p>一般に、帯域幅とパフォーマンスは相関関係にあります。使用できる帯域幅が広いほど、優れたパフォーマンスを得られます。帯域幅が限定された環境では、パフォーマンスも低下する可能性があります。Dominion KX II は、さまざまな環境で優れたパフォーマンスを提供できるように最適化されています。</p>



<p>帯域幅には、どのような要因が影響しますか？</p>	<p>使用帯域幅の量は、さまざまな要因によって決まります。いちばんの要因は、前述のように、ターゲットサーバのビデオ表示量の変化です。これは、ユーザのタスクや操作によって異なります。</p> <p>それ以外の要因には、サーバのビデオ解像度、ネットワークの速度と特性、クライアント PC 側のリソース、ビデオカードのノイズなどがあります。</p> <p>Dominion KX II のビデオ処理アルゴリズムは洗練されており、さまざまな環境で帯域幅とパフォーマンスを最適化できます。さらに、使用帯域幅を最適化できるように、多数の項目を詳細に構成できます。特に、リモートクライアント(VKC、MPC)側の接続速度の設定は、使用帯域幅が少なくなるように調節できます。</p> <p>KX I とは異なり、使用帯域幅の圧縮やパフォーマンス改善の上でノイズフィルタ (Noise Filter) パラメータが果たす効果は、あまり大きくありません。</p>
-------------------------------------	---

一般的なタスクの実行に KX II はどれくらいの帯域幅を使用しますか？

使用帯域幅の量は、主にユーザのタスクや操作によって異なります。サーバのビデオ画面の変化が多いほど、使用帯域幅も多くなります。以下の表は、100 Mbit/s LAN 上の Windows XP ターゲットサーバ(解像度は 1024 x 768)に接続した Dominion KX II のデフォルト設定での標準的なタスク実行時の使用帯域幅と、2 種類の帯域幅縮小設定(1 Mb の接続速度と、15 ビットおよび 8 ビットカラー)でのタスク実行時の使用帯域幅を示しています。帯域幅縮小設定では、事実上全てのタスクで使用帯域幅が大幅に少なくなります。15 ビットカラーの設定でも、見かけ上のパフォーマンス

ユーザタスク	デフォルト	接続速度 1 Mb、 15 ビットカラー	接続速度 1 Mb、 8 ビットカラー
Windows デスクトップ アイドル状態	0 KB/s	0 KB/s	0 KB/s
マウスカーソルを移動する	5 – 15 KB/s	2 – 6 KB/s	2 – 3 KB/s
アイコンをドラッグする	40 – 70 KB/s	10 – 25 KB/s	5 – 15 KB/s
フォルダをドラッグする	10 – 40 KB/s	5 – 20 KB/s	5 – 10 KB/s
テキストウィンドウを開く	50 – 100 KB/s	25 – 50 KB/s	10 – 15 KB/s
連続入力	1 KB/s	0.5 – 1 KB/s	0.2 – 0.5 KB/s
テキストウィンドウをスクロールする	10 – 50 KB/s	5 – 25 KB/s	2 – 10 KB/s
テキストウィンドウを閉じる	50 – 100 KB/s	20 – 40 KB/s	10 – 15 KB/s
パネルを開く	50 – 100 KB/s	60 – 70 KB/s	20 – 30 KB/s
パネルのタブを切り替える	40 – 50 KB/s	20 – 50 KB/s	10 – 20 KB/s
パネルを閉じる	50 – 100 KB/s	40 – 60 KB/s	20 – 30 KB/s
パネルオプションを変更する	2 – 10 KB/s	1 – 5 KB/s	1 – 3 KB/s
ブラウザページを開く	100 – 300 KB/s	50 – 200 KB/s	40 – 80 KB/s
ブラウザをスクロールする	75 – 200 KB/s	50 – 200 KB/s	30 – 100 KB/s
ブラウザを閉じる	100 – 150 KB/s	75 – 100 KB/s	30 – 60 KB/s
[スタート]メニューを開く	75 – 100 KB/s	50 – 75 KB/s	20 – 30 KB/s
[スタート]メニューを閉じる	75 – 100 KB/s	25 – 50 KB/s	10 – 15 KB/s
「宇宙飛行」スクリーンセーバー	25 – 50 KB/s	10 – 15 KB/s	7 – 10 KB/s
「3D パイプ」スクリーンセーバー	10 – 100 KB/s	5 – 20 KB/s	2 – 10 KB/s
Windows Media ビデオ	500 – 1200 KB/s	300 – 500 KB/s	150 – 300 KB/s
QuickTime ビデオ#1	700 – 2500 KB/s	400 – 500 KB/s	150 – 350 KB/s
QuickTime ビデオ#2	1500 – 2500 KB/s	400 – 550 KB/s	200 – 350 KB/s

スはデフォルトパラメータでのパフォーマンスと変わりません。設定を追加変更することで、帯域幅をさらに縮小することも可能です。これらの帯域幅の数字は単なる例であり、さまざまな要因から実際の環境とは異なる可能性があります。



Please note that these bandwidth figures are only examples and may vary from those seen in your environment due to many factors.

<p>帯域幅を縮小する方法にはどのようなものがありますか？</p>	<p>ユーザが帯域幅とパフォーマンスを最適化できるように、Dominion KX II ではリモートクライアント側のさまざまな設定を調節できます。デフォルト設定は、標準的な LAN/WAN 環境で帯域幅を節約して使用した場合に、ラック前での操作時と同程度のパフォーマンスを提供します。</p> <p>帯域幅の管理設定には、接続速度とカラー深度の設定が含まれます。次に、帯域幅の縮小方法について説明します。</p> <p>接続速度： 接続速度を落とすと、使用帯域幅の量が大幅に低下します。標準的な LAN/WAN 環境では、接続速度を 1 秒あたり 1.5 または 1 メガビットに設定することで、適度なパフォーマンスを維持しながら帯域幅を縮小できます。これを下回る設定は、使用帯域幅の量をさらに低下させます。これは、帯域幅が低速なリンクに適しています。</p> <p>カラー深度： カラー深度を落とした場合も、使用帯域幅の量が大幅に低下し、パフォーマンスは向上します。ただし、使用される色数が少なくなり、画像劣化につながります。特定のシステム管理タスクでは、このような設定でも問題ありません。</p> <p>インターネット接続が低速な場合は、8 ビット以下のカラー深度を使用することで、使用帯域幅の量を縮小し、パフォーマンスを向上させることができます。</p> <p>帯域幅を縮小する設定には、これ以外に次のヒントが役立ちます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● デスクトップの背景には複雑な画像ではなく、単一色を使用する。 ● スクリーンセーバーを無効にする。 ● ターゲットサーバ側のビデオ解像度を落とす。 ● Windows の「ドラッグ中にウィンドウの内容を表示する」オプションからチェックマークを外す。 ● シンプルな画像、テーマ、デスクトップ(「Windows クラシック」など)を使用する。
<p>帯域幅が低速なリンクでは、どのようにすればよいですか？</p>	<p>低速帯域幅リンクでのパフォーマンスが最適になるように、接続速度とカラー深度の設定を調節できます。たとえば、マルチプラットフォームクライアントや Virtual KVM Client では、接続速度を 1.5 または 1 Mb に設定し、カラー深度を 8 ビットに設定します。帯域幅がかなり低速な状況では、これより低い接続速度とカラー深度も使用できます。モデム接続では、パフォーマンスを最適化するために、Dominion KX II のデフォルト設定は低速の接続速度と、縮小されたカラー深度に自動的に設定されます。</p>
<p>インターネット経由で接続することを考えています。パフォーマンスはどのようになりますか？</p>	<p>リモートクライアントと KX II の間のインターネット接続の帯域幅とレイテンシによって異なります。ケーブルモデム接続、または高速 DSL 接続では、パフォーマンスは LAN/WAN 接続とそれほど変わらなくなります。低速のリンクでは、前述のような設定を使用すると、パフォーマンスを改善できます。</p>
<p>帯域幅が高速な環境を利用して、パフォーマンスはどのように最適化できますか？</p>	<p>帯域幅が高速な環境では、デフォルト設定で良好なパフォーマンスを得られます。接続速度が 100 Mb または 1 Gb に設定され、カラー深度が 15 ビット RGB カラーであることを確認してください。</p>



<p>IP 経由のリモート接続の場合サポートできる最大解像度は？</p>	<p>Dominion KX II は KVM-over-IP によるリモート接続で HD 1920x1080 のビデオ解像度をサポートする業界初の KVM スイッチです。</p> <p>さらに 1600x1200、1680x1050、1440x900 といったポピュラーなワイドスクリーンもサポートしているため、最近の高解像度モニタにも対応いたします。</p>
<p>音声にはどれだけの帯域が必要でしょうか？</p>	<p>使用する音声ファイルのフォーマットによります。CD クオリティの音声を聞くだけなら、1.5Mbps になります。</p>
<p>DVI ポート付きのサーバについてはどうでしょうか。</p>	<p>DVI-A(アナログ)と DVI-I(アナログ・デジタル統合)をサポートするサーバについては DVI ポートを VGA プラグに変換するアダプタを使って、KX II CIM の VGA プラグに接続できます。</p> <p>DVI-D (デジタル) のみをサポートするサーバの場合、少し高価なアダプタが必要になりますが、DVI-I または DVI-A をサポートするような構成をサーバのビデオカードが可能かどうかを確認する必要があります。</p>
<p>イーサネットと IP ネットワーキング</p>	
<p>Dominion KX II の Ethernet インタフェースの速度はどのくらいですか？</p>	<p>Dominion KX II は、ギガビットと 10/100 Ethernet の両方をサポートしています。DKX2 は 2 種類の 10/100/1000 速度の Ethernet インタフェースをサポートしており、速度と二重化の設定は構成可能です(自動検出と手動設定のいずれか)。</p>
<p>ワイヤレス接続で Dominion KX II に接続できますか？</p>	<p>接続できます。Dominion KX II は高品質ビデオに標準的な Ethernet だけでなく、狭い帯域幅も使用可能です。このため、ワイヤレスクライアントが DKX2 にネットワーク接続できる限り、サーバをワイヤレスに BIOS レベルで構成、管理できます。</p>
<p>Dominion KX II には、冗長構成フェイルオーバーやロードバランシング用の二重化ギガビット Ethernet ポートは用意されていますか？</p>	<p>用意されています。Dominion KX II は、冗長構成フェイルオーバー機能を提供できるように二重化ギガビット Ethernet ポートを採用しています。プライマリ Ethernet ポート (または接続しているスイッチやルータ) で障害が発生すると、DKX2 はその機能を同一 IP アドレスのセカンダリネットワークポートにフェイルオーバーして、サーバの動作に影響が生じないようにします。ただし、管理者が自動フェイルオーバー機能を有効化している必要があります。</p>
<p>VPN で Dominion KX II を使用できますか？</p>	<p>できます。Dominion KX II は、レイヤ 1 からレイヤ 4 まで標準の IP テクノロジーを使用しています。トラフィックは、標準 VPN を簡単にトンネルできます。</p>
<p>KX II をプロキシサーバで利用できますか？</p>	<p>できます。リモートクライアント側の PC が適切に構成されているとき、DKX2 は SOCKS プロキシサーバで使用できます。詳細はユーザマニュアルを参照してください。</p>



<p>Dominion KX II にネットワークアクセスするには、ファイアウォール上で TCP ポートをいくつ開く必要がありますか？</p> <p>これらのポートは構成可能ですか？</p>	<p>ポートが 2 つ必要です。TCP ポート 5000 で他の Dominion デバイスを検知して、ラリタンのデバイスと CC-SG の間のコミュニケーションを行います。そして、もちろんポート 443 で HTTPS のコミュニケーションを行います。</p> <p>また、管理者は Dominion KX II の TCP ポートを構成することができます。</p>
<p>Dominion KX II と CITRIX を併用できますか？</p>	<p>適切に構成すれば、Dominion KX II と CITRIX のようなリモートアクセス製品を併用できますが、適切なパフォーマンスで動作することをラリタンでは保証しません。CITRIX のような製品は、デジタル KVM スイッチのようなコンセプトでビデオグラフィックテクノロジーを使用しているため、両者を併用する場合は、2 種類の KVM over IP テクノロジーを同時に使用することになるという点にご注意ください。</p>
<p>Dominion KX II は DHCP を使用できますか？</p>	<p>DHCP アドレッシングを使用することは可能ですが、Dominion KX II はインフラデバイスであり、固定 IP アドレスを使用するほうがアクセスと管理が容易です。このため、ラリタンでは固定アドレスを推奨しています。</p>
<p>IP ネットワークを経由して Dominion KX II に接続しようとしています、うまくいきません。どのような問題が考えられますか？</p>	<p>Dominion KX II はユーザの LAN/WAN ネットワークに依存します。次のような問題が考えられます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Ethernet の自動ネゴシエーション。一部のネットワークでは、10/100 自動ネゴシエーションが正しく機能せず、KX II ユニットを 100Mb/全二重またはネットワークに適した設定にする必要があります。 ● IP アドレスの重複。KX II の IP アドレスが別のデバイスと同じである場合は、ネットワーク接続に矛盾が生じます。 ● ポート 5000 の競合。別のデバイスがポート 5000 を使用しているときは、KX II のデフォルトポートを変更する(またはもう一方のデバイスを変更する)必要があります。 ● KX II の IP アドレスを変更する、または新しい KX II に交換するときは、レイヤ 2 およびレイヤ 3 ネットワーク全体で IP アドレスと Mac アドレスが認識されるように、十分な時間を置いてください。
<p>IPv6 ネットワーキング</p>	
<p>IPv6 とは何ですか？</p>	<p>IPv6 は、「インターネットプロトコルバージョン 6」の略語です。IPv6 は、現在の IP バージョン 4 (IPv4) に代わる「次世代」の IP プロトコルです。</p> <p>IPv6 は、IPv4 アドレスの限界のような、IPv4 の数多くの問題を解決します。また、ルーティングや、ネットワーク自動構成などの分野でも IPv4 の機能を改善します。IPv6 は、IPv4 と数年間併用された後に、徐々に IPv4 にとって変わると考えられています。</p> <p>IPv6 は、IP ネットワーク管理者の最大の悩みである IP ネットワークの構成と管理を軽減する上で役立ちます。</p>
<p>Dominion KX II はなぜ IPv6 ネットワーキングをサポートするのですか？</p>	<p>米国政府機関と国防省には、IPv6 互換製品の購入が義務付けられています。さらに、多くの大企業と中国などの海外企業が今後数年間で IPv6 に移行すると考えられています。</p>



<p>「デュアルスタック」とは何ですか？なぜ必要なのですか？</p>	<p>「デュアルスタック」とは、IPv4 と IPv6 の両方のプロトコルを同時にサポートする機能です。IPv4 から IPv6 への移行は段階的に進むため、IPv6 のサポートにはデュアルスタックが基本的な条件となります。</p>
<p>Dominion KX II で IPv6 を有効にするには、どうすればよいですか？</p>	<p>[Device Settings] タブからアクセスできる [Network Settings] ページを使用します。IPv6 アドレッシングを有効にし、手動構成または自動構成を選択します。詳細についてはユーザガイドを参照してください。</p>
<p>IPv6 アドレスを持つ外部サーバを Dominion KX II で使用するには、どうすればよいですか？</p>	<p>Dominion KX II は IPv6 アドレスを使用して、SNMP マネージャ、Syslog サーバ、LDAP サーバなどの外部サーバにアクセスできます。</p> <p>KX II のデュアルスタックアーキテクチャを使用することで、(1) IPv4 アドレス、(2) IPv6 アドレス、(3) ホスト名を使用してこれらの外部サーバにアクセスできます。このように、Dominion KX II は多くのお客様の使用環境である IPv4 と IPv6 が混在する環境もサポートします。</p>
<p>Dominion KX I は IPv6 をサポートしますか？</p>	<p>いいえ、Dominion KX I は IPv6 アドレスをサポートしていません。</p>
<p>ネットワークが IPv6 をサポートしない場合はどうなりますか？</p>	<p>Dominion KX II のデフォルトネットワーキングは、出荷時は IPv4 のみに設定されています。IPv6 を使用する準備が整った段階で前述の設定を行い、IPv6 と IPv4 のデュアルスタック動作を有効にします。</p>
<p>IPv6 の詳細情報はどこで確認できるのでしょうか？</p>	<p>IPv6 に関する一般的な情報については、www.ipv6.org を参照してください。Dominion KX II による IPv6 のサポートについては、ユーザガイドをご覧ください。</p>
<p>サーバ</p>	
<p>Dominion KX II は Windows サーバの稼働に依存しますか？</p>	<p>全く依存しません。ユーザは KVM インフラの常時可用性に依存するため(問題を解決するのに KVM インフラを使用する必要がある可能性が高いことから)、Dominion KX II は、どの外部サーバからも完全に独立するよう設計されています。</p>
<p>Dominion KX II の Web ブラウザ機能を利用するには、Microsoft IIS (Internet Information Services) のような Web サーバをインストールする必要がありますか？</p>	<p>いいえ必要ありません。Dominion KX II は自給自足型のアプライアンスです。DKX2 に IP アドレスを割り当ててしまえば、その後は Web ブラウザ経由で認証機能もビルトインされた状態で使用できます。</p>
<p>特定のワークステーションから Dominion KX II にアクセスするには、どのようなソフトウェアをインストールする必要がありますか？</p>	<p>何も必要ありません。ただし、モデム接続時に必要となります (ラリタンの Web サイト (Raritan.com) で入手できるクライアントがオプションとしてインストールされます)。Windows 以外のユーザ用に、Java ベースのクライアントも用意されました。</p>

Dominion KX II に接続するには、サーバにどのような準備が必要ですか？	リモート接続時のマウスの同期を最適化するために、マウスパラメータを設定し、画面表示に影響する電源管理機能やスクリーンセーバーをオフにするだけです。
マウスの同期については、どうでしょうか？	以前は多くのリモート KVM ユーザにとって、2つのマウスカーソルが画面上で離れて動くのは大きなストレスでした。Dominion KX II は「ずれないマウス」機能によりサーバ側のマウス設定を変更することなく Windows と Mac サーバを問わずマウスの同期を実現します。他のサーバについては、インテリジェントマウスモードまたはスピーディシングルマウスモードによってサーバのマウス設定を変更せずに同期が可能になります。
Dominion KX II の製品パッケージには何が含まれますか？	(a) Dominion KX II ユニットの本体以外に、(1)「Quick Setup Guide」、(2) 標準の 19 インチラックマウントブラケット、(3)ユーザマニュアル CD-ROM、(4)ネットワークケーブル、(5)クロスオーバーケーブル、(6)各地域用の AC 電源ケーブル、(7)保証証明書などのドキュメントが含まれています。
ブレードサーバ	
Dominion KX II にブレードサーバを接続できますか？	はい、できます。Dominion KX II は、HP、IBM、Dell、Cisco などの主要なブレードサーバに対応しています。
どのブレードサーバに対応していますか？	次のモデルに対応しています。 <ul style="list-style-type: none"> • Dell : PowerEdge 1855、1955、M1000e • HP : BladeSystem c3000、c7000 • IBM : BladeCenter H、E、S. • Cisco: UCS B シリーズ
Paragon II のブレードサーバ対応 CIM は使えますか？	いいえ、使えません。Dominion KX II では Paragon II.のようにブレードサーバ用の CIM を用意する必要はありません。
どの CIM を使えばいいですか？	KVM ポートのインタフェースとブレードサーバのモデルによりますが、次の CIM はブレードサーバ対応です。DCIM-PS2、DCIM-USBG2、D2CIM-VUSB、D2CIM-DVUSB.
どのようなアクセス制御法が可能ですか？	Dominion KX II は、次の方法で自動化されたセキュアなアクセスを提供します。(1) ローカル (2) IP ネットワークベース (3) CommandCenter Secure Gateway 経由 (4) モデム。
ブレードサーバ間の切替えにホットキーを使いますか？	ブレードサーバの中には、ブレード間の切替えにホットキーの使用を要求するものもありますが、Dominion KX II ではその必要はありません。ブレードサーバ名をクリックするだけで、明示的にホットキーを用いなくても自動的に切替えられます。



<p>ブレードサーバの管理無ジャンルにアクセスできますか？</p>	<p>はい、管理モジュールの URL を定義し、Dominion KX II または CC-SG 経由でアクセスすることができます。構成してしまえば、ワンクリックでアクセス可能です。</p>
<p>Dominion KX II に何台のブレードサーバを接続できますか？</p>	<p>パフォーマンスや信頼性の観点から、どの Dominion KX II モデルにおいても 1 台あたり最大 8 台までのブレードシャーシの接続が妥当です。ラリタンでは、各 DKX2 のリモートユーザポート数の 2 倍までの接続を推奨しています。例えば、DKX 2-216 の場合は、リモートユーザポートが 2 つですので、ブレードシャーシの接続数は 4 つまでとなります。もちろん、個々のサーバは残りのサーバポートに接続できます。</p>
<p>Dominion KX II を使用中のユーザです。システム規模が小さいのですが、CC-SG を使わなければいけませんか？</p>	<p>いいえ、ブレードサーバの管理に必ずしも CC-SG は必要ではありません。</p>
<p>CC-SG を使っています。CC-SG 経由でブレードサーバにアクセスできますか？</p>	<p>はい、いったん Dominion KX II 上でブレードサーバが設定されれば、CC-SG 経由でブレードサーバに対し KVM アクセスを行えます。さらに、ブレードサーバは CC-SG のカスタム表示だけでなく、シャーシ毎にも表示されます。</p>
<p>もしインバンドまたは埋め込みアクセスしたい場合はどうなりますか？</p>	<p>はい、CC-SG 内で設定すればアクセスできます。</p>
<p>ブレードサーバに VMware を稼働させていますが、このようなケースに対応していますか？</p>	<p>はい、CC-SG があれば、ブレードサーバ上の仮想マシンを画面に表示し、それに対してアクセスすることが可能です。</p>
<p>仮想メディアに対応していますか？</p>	<p>ブレードサーバによります。IBM BladeCenter (BladeCenter T を除く) は適切な構成でも仮想メディアに対応しません。仮想メディアには、それ用の CIM- D2CIM-VUSB または D2CIM-DVUSB が必要です。</p>
<p>ずれないマウスに対応していますか？</p>	<p>ブレードサーバ内部に内蔵 KVM スイッチを搭載したサーバは、ずれないマウスに対応しておりません。ただし HP のブレードおよび一部の Dell ブレードサーバでは各ブレードに CIM を接続できるため、ずれないマウスに対応します。</p>
<p>ブレードサーバへのアクセスは安全ですか？</p>	<p>はい、ブレードサーバアクセスは Dominion KX II の標準的なセキュリティ機能、128-ビットまたは 256 ビット暗号化を使用します。</p> <p>さらに、ブレード毎のアクセス許可や、認証していないアクセスを排除する ホットキーブロッキングなどのブレードサーバ自体のセキュリティ機能も利用できます。</p>
<p>Dominion KXS II や KX II-101 はブレードサーバに対応していますか？</p>	<p>現時点では対応しておりません。</p>



インストール	
Dominion KX II をインストールするには、本体の他に必要なものがありますか？	サーバのキーボード、ビデオ、マウスポートに直接接続するためのアダプタと CIM (コンピュータインタフェースモジュール)が必要です。
インストール時は、どのような Cat5 ケーブルを使用する必要がありますか？	Dominion KX II では、Cat5、Cat5e、または Cat6 の標準 UTP(アンシールドツイストペア)ケーブルを使用できます。
Dominion KX II には、どのようなサーバが接続されますか？	標準互換キーボード、ビデオ、マウスポートを持つ任意のサーバを接続できます。さらに、P2CIM-SER の CIM を使えばサーバのシリアルポートも制御できます。
サーバをどのように Dominion KX II に接続するのですか？	サーバに CIM をつなげ、各 CIM から Cat5、Cat5e、Cat6 などの標準 UTP (ツイストペア)ケーブルを使用して DKX II に接続します。
サーバは、Dominion KX II からどの程度離れた場所に設置できますか？	サーバの種類にもよりますが、一般的には Dominion KX II とサーバの間は 45m 離せます。(ユーザマニュアルまたはラリタンのホームページを参照ください) D2CIM-VUSB で仮想メディア、ずれないマウスを使う場合は 30m 程度が推奨です。
操作中にキーボードまたはマウスを外すと、一部のオペレーティングシステムはロックしてしまいます。切り替え時に、Dominion KX II に接続したサーバがロックされないようにするには、どうすればよいですか？	各 DCIM は、接続されているサーバでは仮想キーボードおよびマウスのように機能します。このテクノロジーを KME (キーボード/マウスエミュレーション)といいます。ラリタンの KME テクノロジは、高負荷環境でもテストされ、ローエンドの KVM スイッチよりはるかに高い信頼性を示します。ラリタンの長年の経験が蓄積され、世界中の数百万台のサーバに配備されています。
Dominion KX II との接続用に特別なエージェントをサーバにインストールする必要がありますか？	Dominion KX II はハードウェア経由で直接サーバのキーボード、ビデオ、マウスポートに接続するため、サーバにソフトウェアエージェントをインストールする必要はありません
何台のサーバを Dominion KX II に接続できますか？	8、16、32 台までのサーバなら 1U、64 台までのサーバなら 2U のモデルで接続可能です。
Dominion KX II とサーバの間の接続を切断し、別の Dominion KX II ユニットに再接続する、または同じ Dominion KX II ユニットの別のポートに接続するとどうなりますか？	サーバがポート間を移動すると、Dominion KX II は自動的にサーバポート名を更新します。さらに、この自動更新はローカルアクセスポートのみに影響するのではなく、全てのリモートクライアントとオプションの CommandCenter Secure Gateway 管理アプライアンスにも伝播されます。



<p>Cisco 製ルータ/スイッチや、Sun ヘッドレスサーバなどのシリアル制御(RS-232)デバイスは、Dominion KX II にどのように接続すればよいですか？</p>	<p>シリアル制御デバイスの数が少なければ、ラリタンのシリアルアダプタ AUATC、または新しい P2CIM-SER シリアルコンバータを使用して Dominion KX II に接続できます。</p> <p>KVM とシリアル一体型の Dominion KSX II を導入されることも一つの選択です。DKSX-144 は、KVM-over-IP ポートとシリアルポートが各 4 ポート、DKSX-188 は 8 ポートずつです。</p> <p>ただし、シリアル制御デバイスが多数ある場合は、ラリタンの Dominion SX を使用することをお勧めします。シリアルデバイスが複数台ある場合は、Dominion SX のシリアル機能のほうが価格面で KX II より適しています。SX は簡単に構成、使用、管理でき、Dominion シリーズの配備に完全に統合できます。</p>
<p>ローカルポート</p>	
<p>サーバにラック前から直接アクセスできますか？</p>	<p>できます。ラックの中では、Dominion KX II は従来の KVM スイッチのように機能し、1つのキーボード、モニタ、マウスを使用して最大で 64 台のサーバを制御できます。サーバの切替えは、ブラウザまたはホットキーから行えます。</p>
<p>複数の KX II のローカルポートを統合することはできますか？</p>	<p>できます。“tiering (カスケード)” 機能により Dominion KX II から複数の KXII スイッチのローカルポートに接続できます。ひとつの統合されたポートリストから KX II に接続されたサーバへのアクセスが可能です。</p>
<p>ローカルポートを使用しているときに、別のユーザがサーバにリモートアクセスできないようにするには、どうすればよいですか？</p>	<p>Dominion KX II のローカルポートはサーバへのアクセスパスから完全に独立しているため、リモートアクセスを禁止することはできません。つまり、ラックでローカルにサーバにアクセスしても、同時にラックにリモートアクセスするユーザ数には影響しません。</p>
<p>ローカルポートで USB キーボードまたはマウスを使用することはできますか？</p>	<p>できます。Dominion KX II のローカルポートには、USB のキーボードおよびマウスポートがあります。USB バージョンは 1.1.なので、キーボードとマウスのみがサポートされ、スキャナやプリンタなどの USB デバイスはサポートされないので注意してください。</p>
<p>ラックでのローカルアクセスに使用できる OSD (オンスクリーンディスプレイ) はありますか？</p>	<p>ありますが、Dominion KX II のラックでのローカルアクセスは通常の OSD とは大きく異なります。ラックアクセスには、業界初の Web ブラウザベースのインターフェースを使用しており、KX II のローカルポートはローカルアクセスとリモートアクセスに同じインターフェースを使用しています。さらに、ほとんどの管理機能はラックの前で利用できます。</p>
<p>ローカルポートの使用時に、選択サーバをどのように切り替えるのですか？</p>	<p>ローカルポートは、リモートクライアントと同じユーザインターフェースを使用して接続サーバを表示します。ユーザはマウスをクリックするだけでサーバに接続できます。</p>



<p>承認されたユーザのみがローカルポートからサーバにアクセスできるようにするには、どうすればよいですか？</p>	<p>ローカルポートを使用するユーザは、リモートアクセス時と同じレベルの認証を受ける必要があります。これは、次のことを意味します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 外部の RADIUS, LDAP or Active Directory サーバを使用するように Dominion KX II が構成されている場合は、ローカルポートにアクセスするユーザは、同じサーバに対して認証を受ける必要があります。 • 外部の認証サーバが使用できない場合は、Dominion KX II 独自の内部認証データベースにフェイルオーバーされます。 <p>DKX2 には独自のスタンドアロン認証メカニズムがあり、インストール後に直ちに使用できます。</p>
<p>接続しているサーバの名前をローカルアクセスから変更した場合、この変更はリモートアクセスクライアントにも伝播されますか？これは、CommandCenter Secure Gateway にも伝播されますか？</p>	<p>伝播されます。ローカルポートでの表示内容は、リモートアクセスクライアントだけでなく、CommandCenter Secure Gateway とも完全に同期されます。より具体的に言えば、Dominion KX II のオンスクリーンディスプレイを使用してサーバ名を変更した場合は、全てのリモートクライアントと外部管理サーバが同時に更新されます。</p>
<p>接続しているサーバの名前をリモートアクセスから変更した場合、この変更はローカルポート OSD にも伝播されますか？</p>	<p>伝播されます。サーバ名をリモートアクセスまたは CommandCenter Secure Gateway を使用して変更した場合は、Dominion KX II のオンスクリーンディスプレイに直ちに反映されます。</p>

拡張ローカルポート (Dominion KX2-832 および KX2-864)	
拡張ローカルポートとは何ですか？	拡張ローカルポートは、Dominion KX2-832 および KX2-864 の機能です。 DKX2 の 8 ユーザモデルには、標準のローカルポートに加えて、新しく拡張ローカルポートが加わり、UTP ケーブル経由でラックからコントロールルームといったデータセンター内の別のポイントまで、あるいは別の KX II や Paragon II スイッチまでローカルポートを伸ばすことができます。
拡張ローカルポートを別の KX II まで伸ばすことはできますか？	できます。“tiering” つまりカスケード機能を使えば、他の DKX2 のサーバポートまでローカルポートを伸ばすことができます。
拡張ローカルポートを使用する際にユーザステーションは必要ですか？	必要です。Paragon II EUST、Paragon II UST、Cat5 Reach URKVMG が「ユーザステーション」として使用することができます。さらに、UTP ケーブルで Dominion KX II や Paragon II のサーバポートに接続することができます。この構成は複数の DKX2-8xx ローカルポートを 1 台の KVM スイッチに統合する際に使えます。
ユーザステーションと Dominion KX II の間ほどのくらの距離を離せますか？	距離は約 61m から 304m ですが、ユーザステーションのタイプ、ビデオ解像度、ケーブルのタイプと品質に左右されます。詳細はユーザガイドを参照ください。
CIM は必要でしょうか？	必要なのは UTP ケーブルだけです。CIM は必要ありません。
拡張ポートは使わなければならないもののでしょうか？	拡張ローカルポートはオプション機能で、初期設定では動作しません。使用するためには“Local Port Setting” 頁を使います。また、追加のセキュリティを使用しない場合は標準ローカルポートを動作しない設定もできます。
二重化電源	
Dominion KX II には二重化電源オプションはありますか？	Dominion KX II の全てのモデルは、自動フェイルオーバー用の二重化 AC 入力および電源を搭載しています。一方の電源入力または電源に障害が発生した場合は、DKX II は自動的にもう一方に切り替えます。
Dominion KX II が使用する電源は、電圧設定を自動的に検出しますか？	検出します。Dominion KX II の電源には、周波数 50~60 Hz、電圧 100~240 ボルトの AC 電圧を使用できます。
電源または電源入力に障害が発生した場合に、障害は通知されますか？	停電が発生すると、KX II の正面パネルの LED で通知されます。監査ログにもエントリが記録され、DKX II のリモートクライアントユーザインタフェースに表示されます。管理者により発生した場合は、SNMP または Syslog イベントが生成されます。

インテリジェント PDU の制御	
Dominion KX II にはどのような電源制御機能がありますか？	ラリタンのインテリジェント PDU Dominion PX を Dominion KX II に接続し、ターゲットサーバの電源を制御できます。簡単な構成をしてしまえば、画面上のサーバネームからオンオフ再起動を制御できます。
Dominion KX II はどのような電源タップをサポートしますか？	Dominion KX II に搭載されている電源制御機能を最大限活用するには、ラリタンのリモート電源制御ツール Dominion PX のご利用をお勧めします。
Dominion KX II には何台の PDU を接続できますか？	最大 8 台の電源タップを Dominion KX II に接続できます。
PDU から Dominion KX II への接続はどのように行えばいいですか？	D2CIM-PWR を使って接続します。PDU には付属しておりませんので、別途お買い求めください。
Dominion KX II は複数の電源を持つサーバをサポートしますか？	サポートします。Dominion KX II は、複数の電源タップに接続された複数の電源をサポートするように簡単に構成できます。
Dominion KX II で PDU から送られてくる計測値を表示できますか？	はい、電力、電流、電圧といった消費電力の静的情報を PDU 単位で取得し、表示します。
リモート電源制御には、特別なサーバ構成が必要ですか？	一部のサーバは、出荷時のデフォルト BIOS 設定が、電源が切れ、再接続された場合に自動的に再起動しないように構成されています。このようなサーバでは、サーバのマニュアルを参照してこの設定を変更してください。
サーバの電源をリサイクルしたら何が起きますか？	物理サーバの AC 電源コードを抜き、コンセントに再接続した場合と同じ意味があります。
PDU 上でサーバやサーバ以外の機器の電源オンオフできますか？	Dominion KX II のブラウザベースのインターフェースから、PDU に接続されたサーバやその他の機器の電源オンオフが可能です。



ローカルポート統合、Tiering（カスケード接続）	
複数の Dominion KX II デバイスを 1 つのソリューションとして物理的にどのように組み合わせたらよいですか？	<p>Dominion KX II のローカルアクセスを物理的に統合するには、複数の “tiered”（カスケード）された KX II のローカルポートを “ベース” ユニットになる KX II に “tiering” 機能を使って接続することができます。統合されたポートリストによってデータセンタの 1 箇所から KX II に接続されたサーバにアクセスできます。</p> <p>DKX2 と “ベース” ユニットの接続するためには、D2CIM-DVUSB の CIM が必要になります。DKX2-832, DKX2-864 の場合は、CIM を使わなくても拡張ローカルポートから UTP ケーブル経由での接続が可能です。</p> <p>統合されたポートリストからのアクセスは、データセンタ内からでもリモート PC からでも可能です。カスケードされた KX II に接続されたすべてのサーバは階層になったポートリストからでもワイルドカードを使った検索からでもアクセスできます。</p> <p>カスケードは 2 つのレベルでサポートされています。カスケード構成による 1024 台の機器へのアクセス、さらにリモート電源管理もサポートされています。</p> <p>カスケードによる仮想メディア、スマートカード、ブレードサーバへのアクセスは、今後のファームウェアでサポートされます。もちろん、標準のリモートアクセスではこれらの機能はサポートしています。</p> <p>統合ポートリスト経由での IP 経由のリモートサーバアクセスは便利である一方で、パフォーマンス最適化のためには CommandCenter Secure Gateway (CC-SG) からカスケードされたサーバへのアクセスまたはサーバが接続された DKX2 経由でのアクセスを推奨します。</p>
Dominion KX II 本体を物理的に接続する必要がありますか？	<p>複数の Dominion KX II を物理的に接続する必要はありません。そのかわり、CC-SG との併用により各 Dominion KX II をネットワークに接続することで自動的に一つのソリューションとすることができます。</p> <p>CC-SG はリモートアクセスと管理のための単一のアクセスポイントとしての働きをします。CC-SG は構成の統合、ファームウェアアップデートの統合、単一の認証とデータベース認証といった便利な機能を提供します。</p> <p>集約リモート管理に CC-SG を利用しているユーザは、KX II のカスケード機能を有効に利用できます。複数の KX II のローカルポートを統合し、1024 台までのサーバをデータセンタ内で一組のコンソールからローカルアクセスが可能です。</p>
CC-SG が必要なのでしょうか？	<p>スタンドアロンでの使用がご希望で集約管理は必要ない、というユーザのために、複数の Dominion KX II が IP 経由で相互運用できます。Web ブラウザベースのユーザインタフェースとマルチプラットフォームクライアント (MPC) から複数の KX II にアクセスできます。</p>



<p>既存のアナログ KVM スイッチを Dominion KX II に接続できますか？</p>	<p>接続できます。アナログ KVM スイッチは、Dominion KX II のいずれかのサーバポートに接続できます。PS/2 または USB 対応の CIM (コンピュータインタフェースモジュール) を使用して、それを既存のアナログ KVM スイッチのユーザポートに接続するだけです。</p> <p>ローカルポートがホットキー対応のアナログ KVM スイッチも DKX2 にカスケードが可能で、リモートでもデータセンタ内でも統合ポートリスト経由で切り換えできます。</p> <p>ただし、アナログ KVM スイッチの仕様にはバラツキがあり、ラリタンはサードパーティ製アナログ KVM スイッチとの相互動作性を保証できないことをご了承ください。詳細については、ラリタンのテクニカルサポートまでお問い合わせください。</p>
<p>CIM</p>	
<p>Paragon の CIM を Dominion KX II で使用できますか？</p>	<p>特定の Paragon CIM (コンピュータインタフェースモジュール) が使用可能です (動作が確認されている CIM の最新リストについては、Web サイトにある Dominion KX II のリリースノートを参照)。</p> <p>ただし、Paragon CIM は Dominion KX II CIM より高額なので(ビデオ伝送能力が最大で 300 メートルのテクノロジーを採用しているため)、DKX2 で使用するために Paragon CIM を購入することはお勧めできません。また、Dominion KX II に接続した場合は、Paragon CIM の最長ビデオ伝送距離は、Paragon に接続した場合の 300 メートルではなく、DKX2 CIM と同等の 45 メートルになることに注意してください。</p>
<p>Dominion KX II の CIM を Paragon で使用できますか？</p>	<p>使用できません。Dominion KX II CIM のビデオ伝送距離は、15~45 メートルであり、Paragon には使用できません。Paragon は、ビデオ伝送距離が 300 メートルの CIM を必要とします。ラリタンの全てのお客様にラリタンの一貫した特長である業界屈指のビデオ品質を体験いただくため、Dominion シリーズの CIM を Paragon で使用することはできません。</p>
<p>Dominion KX II は、Paragon の Dual CIM をサポートしますか？</p>	<p>サポートします。Dominion KX II は、Paragon II の P2CIM-APS2DUAL と P2CIM-AUSBDUAL をサポートします。いずれもデータセンタ内のサーバを 2 台の DKX2 に接続します。</p> <p>もし、1 台の DKX2 が使用不能な時、2 台目の DKX2 からサーバにアクセスが可能です。こうしてアクセスの冗長性とリモート KVM アクセスを二重化します。</p> <p>ただ覚えておいて頂きたいのは、Dual CIM は Paragon 用の CIM ということです。つまり仮想メディア、ずれないマウスといった DKX2 の進んだ機能はサポートしていません。</p>



セキュリティ	
Dominion KX II は FIPS 140-2 に認定されていますか？	Dominion KX II のリリース 2.2.0 以降のファームウェアで FIPS 140-2 で有効な暗号化モジュールを内蔵しており、FIPS 140-2 導入ガイドラインにしたがって Linux プラットフォームで動きます。この暗号化モジュールはビデオ、キーボード、マウス、仮想メディア、スマートカードデータから成る KVM セッションのトラフィックの暗号化として使われます。
Dominion KX II はどのような暗号化を使用していますか？	Dominion KX II は、SSL 通信と独自のデータストリームにおいて、業界標準で、安全性が極めて高い 256 ビット AES、128 ビット RC4 または AES 暗号化を使用しています。リモートクライアントと DKX2 の間で転送されるデータには、暗号化によって完全に保護されていないデータは存在しません。
Dominion KX II は米国政府の NIST および FIP 標準が推奨している AES 暗号化をサポートしていますか？	<p>セキュリティ向上のために AES (Advanced Encryption Standard)暗号化として 256 ビットと 128 ビット AES を採用しています。</p> <p>AES は米国連邦政府が承認した暗号化アルゴリズムで、NIST (米国国立標準技術研究所)は FIPS 標準 197 でこれを推奨しています。</p>
Dominion KX II では、ビデオデータの暗号化もサポートされますか？ それとも、キーボードとマウスのデータのみが暗号化の対象ですか？	競合他社のソリューションのようにキーボードとマウスのデータのみを暗号化するのではなく、キーボード、マウス、ビデオ全てのデータを暗号化しています。
Dominion KX II と Active Directory、RADIUS、LDAP などの外部認証サーバはどのように統合されますか？	Dominion KX II の構成はとて簡単なため、全ての認証要求を LDAP、Active Directory、RADIUS などの外部サーバに転送するように設定できます。DKX2 は認証ユーザごとに、そのユーザが属すユーザグループを認証サーバから受信します。次に、DKX2 はユーザが属すユーザグループに基づいて、ユーザのアクセス権限を特定します。
ユーザ名とパスワードはどのように保存されますか？	Dominion KX II の内部認証機能が使用され、ユーザ名やパスワードなどの全ての機密情報は暗号化された上で保存されます。ラリタンのテクニカルサポートや製品エンジニアリング部門の担当者も含め、このユーザ名とパスワードを引き出すことは誰にもできません。
Dominion KX II は強力なパスワードをサポートしますか？	サポートします。Dominion KX II には、管理者が設定できる強力なパスワードチェック機能が用意されており、ユーザが作成するパスワードが企業内標準や政府標準に準拠し、総当たり攻撃のハッキングに対しても抵抗力があることを確認できます。
電子証明書を Dominion KX II に更新できますか？	はい。



Dominion KX II - FAQ

Dominion KX II は、構成可能なセキュリティバナーに対応しますか？	はい。政府や米軍といったセキュリティの厳しいユーザはユーザログインの前にセキュリティメッセージを要求します。KXII はユーザが構成するバナーメッセージと、合意を求めるオプションを表示させることができます。
当社のセキュリティポリシーでは標準の TCP ポート番号が使用できません。変更は可能でしょうか？	可能です。セキュリティ強化のために標準 TCP/IP ポート番号を使えないユーザのために、Dominion KX II の管理者は他の番号で構成することができます。

スマートカード/CAC	
Dominion KX II はスマートカードやCACに対応していますか？	はい、ファームウェアバージョン 2.1.10 以上で対応しています。
CAC とは何ですか？	CAC は、国土の安全保障に関する大統領指令 12 (HSPD-12) に対応して米国政府が発行したスマートカードの一種で、米軍や連邦職員に使われています。単一の ID で多目的に利用可能です。詳細については、FIPS 201 の基準を参照してください。
どの KX II モデルがスマートカード/CACに対応していますか？	すべてのモデルが対応しています。ただし、Dominion KSX II と Dominion KX II-101 は対応しておりません。
エンタープライズおよび中小規模システムでもスマートカードは使えますか？	はい、ただし、最も積極的に展開しているのは米国連邦政府です。
どの CIM がスマートカード/CAC をサポートしますか？	D2CIM-DVUSB です。本体のファームウェアバージョン 2.1.10 以上が必要です。
必要なファームウェアバージョンは？	Dominion KX II の 2.1.10 以上です。
どのスマートカードリーダーをサポートしますか？	USB CCID と PC/SC です。詳しくは 2.1.10 のユーザガイドをご覧ください。
スマートカードはローカルポートやCC-SG 経由でも動作しますか？	動作します。ローカルポートでも CC-SG 経由でもスマートカード/CAC 認証は動作します。ローカルポートについては、互換性のあるスマートカードリーダーを Dominion KX II の USB ポートに接続してください。
Paragon のスマートカード対応機器は使えますか？	いいえ、使えません。P2-EUST/C と P2CIM-AUSB な Dominion KX II のソリューションではありません。
より詳しい DKX II のスマートカード情報はどこで入手できますか？	リリースノート 2.1.10 と Dominion KX II のユーザガイドをご覧ください。
管理性	
Web ブラウザを使用して、Dominion KX II をリモート環境から管理、構成することは可能ですか？	可能です。Dominion KX II は、Web ブラウザから完全にリモート構成できます。このとき、ワークステーションに適切なバージョンの JRE (Java™ Runtime Environment) がインストールされていることが必要になります。DKX2 の IP アドレスの初期設定を除く、ソリューションに関する全ての内容をネットワーク経由で完全に設定できます (実際には、クロスオーバ Ethernet ケーブルと DKX2 のデフォルト IP アドレスを使用すれば、初期設定も Web ブラウザから構成できます)。



Dominion KX II の構成をバックアップし、復元することはできますか？	できます。Dominion KX II のデバイス構成とユーザ構成は、重大な障害が発生した場合に後から復元できるように、完全にバックアップできます。DKX2 のバックアップ機能と復元機能は、ネットワーク経由でリモート環境から使用することも、Web ブラウザから使用することもできます。
Dominion KX II では、どのような監査またはログ記録が可能ですか？	説明責任を果たすために、Dominion KX II は全ての主要イベントを日時タイムスタンプ付きでログに記録します。たとえば、ユーザログイン、ユーザログアウト、特定サーバへのユーザアクセス、ログイン失敗、構成変更などのイベントが記録されますが、これにとどまりません。
Dominion KX II と Syslog を統合できますか？	できます。Dominion KX II 独自の内部ロギング機能以外に、DKX2 はログに記録される全てのイベントを集中 Syslog サーバに送信できます。
Dominion KX II と SNMP を統合できますか？	できます。Dominion KX II 独自の内部ロギング機能以外に、DKX2 は SNMP トラップを HP OpenView のような SNMP 管理システムに送信できます。
Dominion KX II の内部クロックを時刻サーバと同期させることはできますか？	できます。Dominion KX II は、業界標準の NTP プロトコルに対応しており、企業の時刻サーバまたは公共の時刻サーバ(送信 NTP 要求が企業ファイアウォールの通過を許可されている場合)のいずれかと同期させることができます。
技術文書およびサポート	
Dominion KX II の技術文書はどこで入手できますか？	技術文書は Raritan の Web サイト上のファームウェアと技術文書の頁にあります。ファームウェアリリースごとに文書のリストがあります。
どのような技術文書がありますか？	クイックセットアップガイド、ユーザガイド、KVM とシリアルクライアントガイド、リリースノートなどがあります (一部は英文のみ)
オンラインヘルプはありますか？	オンラインヘルプは Raritan.com の技術文書の頁にあり、Dominion KX II のユーザインタフェースからアクセスできます。(英文のみ)
使用中のサーバにどの CIM を使えばよいのでしょうか？	Rarita.com の Web サイト上の CIM ガイド (英文) をご参照ください。
Dominion KX II のハードウェア保証は？	2 年間の標準保証と、5 年までの有償延長保証があります。
その他	
Dominion KX II のデフォルトの IP アドレスはなんですか？	192.168.0.192 です。



<p>Dominion KX II のデフォルトのユーザ名とパスワードはどのようになりますか？</p>	<p>Dominion KX II のデフォルトユーザ名とパスワードは、admin/raritan (全て小文字) です。ただし、セキュリティ上の観点から DKX2 初回起動時に、管理者にデフォルトの管理ユーザ名とパスワードの変更を求めます。</p>
<p>Dominion KX II の管理者パスワードを変更しましたが、新しいパスワードを忘れてしまいました。パスワードを教えてくださいませんか？</p>	<p>Dominion KX II には、ハードウェアリセットボタンがあります。これを使用することで、デバイスの設定は出荷時の設定にリセットされ、デバイスの管理パスワードもデフォルトパスワードにリセットされます。</p>
<p>Dominion KX I から Dominion KX II への移行はどのように行いますか？</p>	<p>通常は、Dominion KX I のお客様は既存のスイッチを継続してご利用いただけます。データセンタの拡張時に新しい Dominion KX II モデルを購入し、それを利用できます。ラリタンの集中管理アプライアンスである CommandCenter Secure Gateway とマルチプラットフォームクライアント(MPC)はどちらも、DKX1 と DKX2 の両方のスイッチをシームレスにサポートします。</p>
<p>既存の KX I CIM と Dominion KX II を併用できますか？</p>	<p>既存の Dominion KX I CIM と Dominion KX II は併用できます。さらに、Paragon CIM も一部のモデルが DKX2 と併用できます。このため、KVM over IP への切り替えを検討している Paragon I のお客様は、DKX2 に簡単に移行できます。しかし DKX2 導入の際には、仮想メディアや「ずれないマウス」といった機能をサポートする D2CIM-VUSB や D2CIM-DVUSB の購入をおすすめします。</p>